



「魔法少女ユメミ抹殺の為、遂に悪の女幹部が動き出す」

ま…いいわ…今からあんたは  
苦痛と絶望…そして私への  
恐怖を抱いて死んでいくの…

私のために…思う存分  
泣き喚きなさい人間



ミキちゃんのマ○コ：  
俺のチ○ポずっぱり啜え  
込んでるよ：ほらっ

「絶体絶命の危機かと思いきや、一人の  
男の出現によって事態は思わぬ方向へ……」

今日はミキちゃんがセックス  
大好きになるまで俺のチ○ポ  
で突いてやっからよろしく♪

やっ…は…

やあ

んい…う

んう

はっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

んっ

ゴッ

んっ

ゴッ

ゴッ





分かり易いなー！イキたくてイキたくて必死に腰振り過ぎだろ…まじエロいわ

あつ…

も…無理…またイツちやう…我慢出来ない…はあ

あ

は

イクッ

あつ

アッ

アッ

グッ

グッ

は

アッ

は

アッ

は

は

は

は

は

は

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ







## 第一話「魔法少女ユメミと魔人トントーロ」

街を守るべく魔人トントーロと  
相對した魔法少女ユメミだったが  
トントーロの卑劣な罠に掛かり捕まってしまふ：





これからは：ブヒッ：俺様の  
肉便器として毎日：ブヒッ：  
犯してやるブヒッ

ブヒヒッ：いいぞ  
もっと鳴けブヒッ！

はああ：奥う♥  
あん：あつ：あ

いぎつ

んん  
アハッ

はあ

あ



ブヒッ：またたっぷりと  
俺様の精子を注ぎ込んで  
やるブヒッ：ブヒヒッ

あっ：はっ：んあ  
：そんな：突いたら  
：あふれ：ちや：♡



ブヒヒヒッ  
射精すぞっ:  
俺様の精子を  
子宮で味わえっ!!

ブヒヒッ:ブヒヒッ:  
ブヒヒッ:ブヒヒッ

あつ...い

あ

んお

ん  
あ  
ん  
あ  
ん  
あ



んあ…ああ  
:しゅごい♡

あ…はあ…まだ  
射精で…んぎっ

全部<sup>なか</sup>膣で…受け  
止めるブヒッ…

ブヒ…ヒッ…射精が  
止まらない…ブヒイッ


はあ



その後  
使い魔アナルルの協力もありピンチを脱したユメミは  
魔人トントロと再戦、必殺技マナ☆フレイムにより勝利した。  
「魔人トントロ討伐」

## 第二話「魅鬼と幹部集会」

魔法少女ユメミの出現と度重なる魔人の敗北、更には幹部の一人であったエロブルー(前回登場)が倒されるといふ事態に、魔人を統括している悪の組織の長ギガイは幹部集会を開くことにしたのだった。



皆に集まって貰ったのは  
他でもない魔法少女ユメミに  
ついてだ：クニツク博士：  
説明を頼む

クシシシ：かしこまりました  
ギガイ様：僭越ながらこのクニツク  
が魔法少女ユメミに関して分かった  
ことを報告致します：クシシ

A...

先の戦いで敗れた魔人たち：そして  
今回敗れたトントロ：皆始めこそ  
優位な状態でしたが凌辱後に形勢を  
逆転されています。

は？：はい：録画  
データですが：

ふむ：どうでもいいこと  
だが：これは録画データ  
か？

なるほど：

：それで分析してみても分かったこと  
ですが：どうやらユメミは魔人に犯される  
ことで相手の力を弱体化させ：更には  
敵から得た精力を魔法力に換えている  
ようなのですすす…

そしてその状態から放たれる  
必殺技はエロブルーの装甲を  
打ち破る程強力なのですす

アッ  
ガッパッ

これに対抗する  
には……

複数の魔人によりユメミと戦う  
か：魔人を強化するか：いずれに  
しても今後何らかの対策が必要  
でしょう……クシシシ

はい：何でしょうか  
：ギガイ様

ふむ…なるほど…  
ところでクニツクよ

後でさっきのハメ撮り  
データをコピーしてくれ  
んか：へへ

…はあ…あの  
分かりました…





バカって言ったのよ…  
こんなの犯す前にさつさと  
殺してしまえばいい話じゃない

はあー…

えっ!?

バツカじゃないの

むう…それは…

む…いきなり何だ  
ワン…魅鬼(ミキ)

ああ…ゴホン

魅鬼よ：我ら魔人にとって  
性への渴望は何よりも：

敵を前にして舌なめずり  
所か遊んでるから負け続け  
てるんじゃないの……

……ワシの話し

しかし：性は我らにとって  
最も優先されるべきもので  
ござるぞ：魅鬼殿

あ：それワシの  
セリフ……

グク グク



だったらユメミと戦う前に  
オナニーでも何でもすればいい  
でしょ…少しは学習しなさいよ

クウ〜ン…

あの…ごめん

てか…いきなり呼び出したか  
と思つたら…こんなくだらない  
話しをダラダラと…はあ…まじ  
ム・カ・ツ・クんですけど…

ゾクゾク  
します…  
はあ  
はあ

あわわわ…

ガク  
ガク



怒らせると怖いから  
何も言わないでおこう

ま：丁度退屈してたとこだし  
：いいわ：私が行ってユメミを  
血祭りにしてあげる

私にかかれば魔法少女なんて  
ただの人間と変わらないし  
：んふ：あはははは

ズッ

第三話「魅鬼と人間の男」

後日  
人で賑わう街中に悪の  
女幹部魅鬼の姿がそこ  
にはあった。

ガッガ

さてと……ここで適当に人間を  
殺して回ってれば勝手にユメミも  
現われるでしょ……

ガッガッ

ガッガッ





現われたら…必殺技を使う  
前に終わらせてあげる…

ヒューツ…

めっちゃ派手ってかエロい  
恰好してんじゃーん…何々  
?…それってコスプレ?

…は?

ダグッ

ギャ

ギャ



……ふーん何でも  
何でも……ね……

是非二人きりで色々喋り  
たいなー……もちメシは俺の  
奢りだし何でもするよ♥

ギャギャ

お……すげー可愛いじゃん……  
君めっっちゃ俺のタイプだわ

下等な人間風情が  
……この私に……

ワキ

ワキ



まじ!?:俺めっちゃ感激  
:俺ユージっての:君は  
何て呼べばいいの?

ふん:いーわよ:  
特別に相手してあげる

そそ:何でも:ちよつとで  
いいから俺に時間ちよーだい

バカそうな奴だけど:なぶり  
がいありそうだし:こいつで  
遊んでからユメミを殺そう  
つと♪

... 魅鬼よ

ガァ

ガァ

ホロ

のキ

何処に連れて行かれるのかと  
思ったら：いきなり路地裏とか  
：ミキちゃん大胆だなあ♥

ガッ

ふ…ふふ…ふっ…あは  
…あははははっ

ガッ

ツァ…

バツカじゃないの!!



今からあんたは…  
私に殺されるのよ!

え?…まじ?  
それって…性的に  
ってこと?w

はあ?…ふん…  
とんだ勘違い野郎ね

ヤラ…



私のために：思う存分  
泣き喚きなさい人間

ま…いいわ…今からあんたは  
苦痛と絶望…そして私への  
恐怖を抱いて死んでいくの…





まずは…そうね  
逃げられないように足に  
穴を開けて…

：ミキちゃんみたいなら  
可愛い子に殺されるなら  
本望だけど…でも殺され  
る前に…



んんっ!?

ズンズン

んっ!?

!?

ズンズン

ミキちゃんとエロい  
ことしてからでお願い  
しまーすっ...

ズンズン



んん…んっ…

んっ

んう

こいつ…嘘…嘘…うそ  
…これ…キスして…私の  
ファースト…キス…

キッ

キッ

キッ

キッ



んっ

イクッ...

んうっ...ん  
んっ...んっ

イクッ...  
びゅっ...

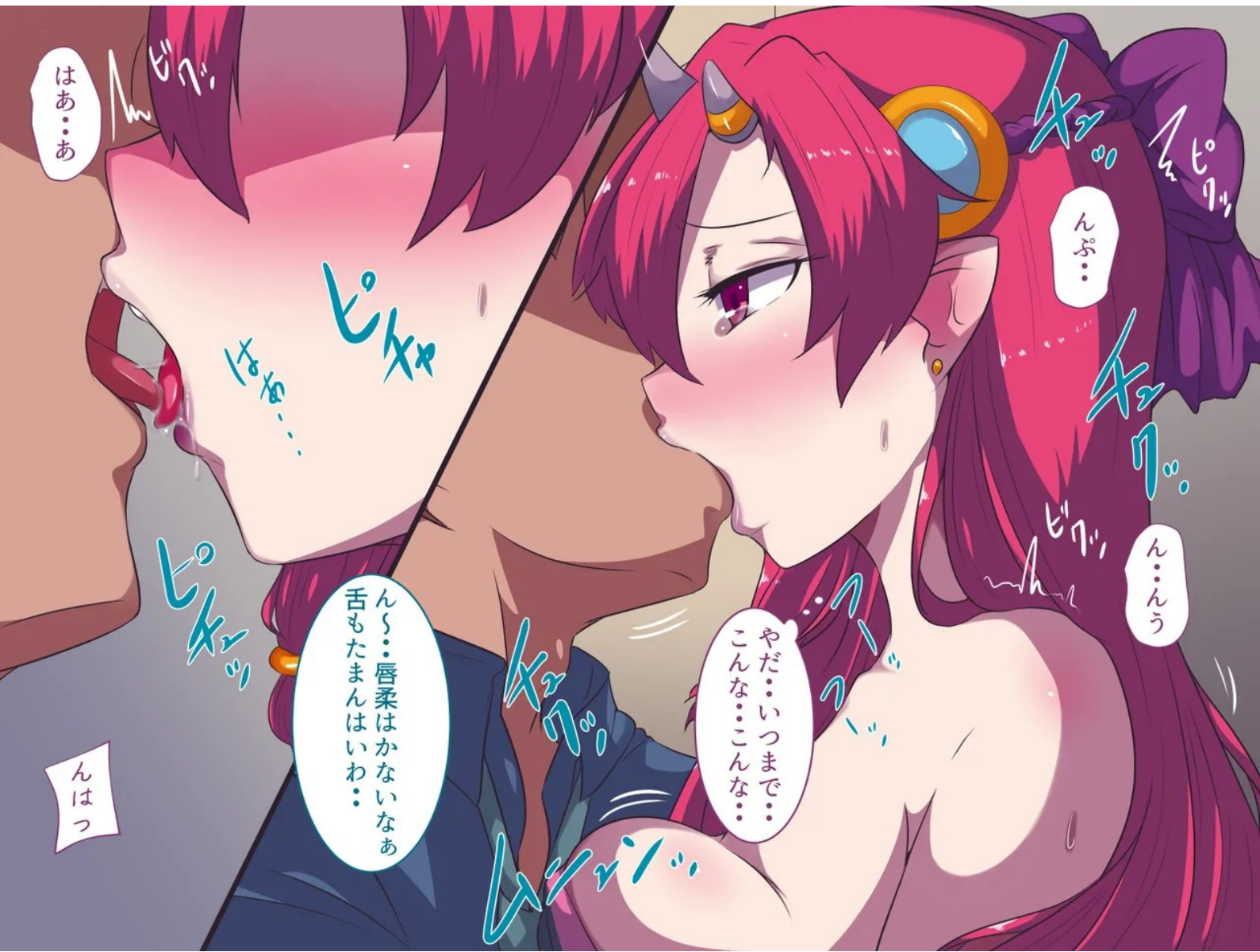
こいつ...今すぐ殺して  
...でも...力が...なんでえ

イクッ...

んふ

イクッ...

んふ



はあ...あ

んっ

ピクッ

んっ...

ピクッ

んっ...唇柔はかないなあ  
舌もたまんはいわ...

んはっ

んっ

んっ

やだ...いつまで...  
こんな...こんな...

んっ...

んっ

ん...んう

んっ

んっ

んっ



はっ

ピクッ

ピクッ

はっ  
はっ

はん...

めっちゃ美味しい

はっ

キュルルッ

舌... 凄い... それに  
私の唾液を吸われて...

ピクッ  
んぶ

キュッ

もっほ舌絡めへ:  
ん... ん... ん... ん... ん... ん... ん... ん...

んや... んっ

ピクッ



第四話「魅鬼と初体験」





やつ...あ...こら...  
舐める...なつ...あ...  
はあつ...んう...ふつ

私のアソコ舐められてる  
: 恥ずかしい : でも力が  
入らなくて抵抗があ :

んぶつ...ミキちゃんエロ  
いなあ...もうビシヨビシヨ  
じゃん...んぶぶつ

は

ん

ふう



はあ...これ...自分で  
するより気持ちいい  
かも...はあ...

言う...なあ...はあ  
...あ...もう...やめ  
...んあつ...あう

んぐ...んぐ

はっ...あ

んぐ...蜜がどどん  
溢れてきて...うめえ  
んぐ...んぶっ



んぶ：イッたイッた  
イキ顔そそるなー：

てか俺もう我慢の限界  
だし：本番いっちゃお  
つか：ミキちゃん♪

…ふえ？

あゝあゝ  
あゝあゝ

はあ

ぐル

ぐル

ビョ  
ビョ

はあ

んは

あゝあゝ  
あゝあゝ

あゝあゝ  
あゝあゝ



あゝ…ひあ

いぎっ…あ…ああ  
動いちゃ…ダメエツ

ミキちゃんの処女マ○コ  
キツキツでヤバイわ！  
あゝ腰止まんねえ…

あぐっ…ああ

はっ

あゝ

ぎっ







おろっすっげ射精で  
…たままないわ…

はっ

あはっ  
はっ  
はっ

なか…だめ

あーきたきた  
ミキちゃんの  
膣ながに射精つと

あはっ



射精<sup>だ</sup>しきつたら2回戦  
ね:今日はやりまくろ  
うぜー...

んは...あ...あ

あう...あつ...  
んい...はあ

ミキちゃん初めてなのに  
イクとかまじスケベだなW  
てか俺との相性が:はあ  
抜群なのかな:ははは

数時間後

ふい〜：射精した  
射精した：流石にもう  
出ねーわw

んえっ

はっ

んあ

は

は

あ〜…う

不気

ミキちゃん膣も外も  
精液まみれじゃん：  
エロいなーw

んぶ…ぶあ…あ  
へう…あつ





んぶ…ん♡

これからちよくちよく  
ご奉仕して貰うから…  
よろしくなーミキちゃん♡

ほら…しっかりと  
ご褒美精子飲んで…

んく…♡

んん…んぐ♡

## 第五話「魅鬼と呼び出し①」

魔人組織の女幹部「魅鬼」が人間の男  
ユージに犯されてから二週間が経っていた。  
その間も2日に一度はユージに呼び出され  
体の関係を重ねていた。  
そして今日もユージに呼び出され、ホテルへ  
と連れていかれたのであった。

今日もしつかりスケベ  
マ○コで俺を喜ばせるよ

挿入れる前からマ○コグシヨ  
グシヨにしてたじゃん：俺の  
チ○ポ楽しみにし過ぎだろW

あつ：あくつ：  
なんて私が：あつ

やつ：あ：ちが  
：これはあ：あ

んはっ

はあ

はっ





あゝ…すっげ絡みついでくるわ…いいぞもつと締める  
・オラッ・オラッ

たかが人間に…私が  
…こんな…でも…でも  
気持ちいい…よお…

はあ

おっ♡

おほ♡



おーし..そろそろ..  
一発目射精すから子宮  
開けとけよっ...オラッ

んぎっ..やつ..あ  
なか..はあ..ダメ

..んい子

はっ..はあ

..ふ



あ〜〜：  
イクイクツ  
射精すぞっ！

人間様の精子を魔人娘に  
注入つと…はあ…

んっ…バ…カあ  
：おっ…はああ…

おっ

んっ…

はあ



あつ..んあ..はっ..  
まだ射精て..る..はあ  
:ん:んうっ♡

あ♡  
おいおいまだ一発目だぞ  
今度はお前がケツ振って  
奉仕しろよ...

はっ..そんな  
恥ずか..こと♡

あ..あ♡

んは



いーよいーよ：その調子で  
しっかり俺のチ○ポ喜ばせろよ

悔しい：でも腰が勝手に  
：動いちゃう：はあ：  
気持ちいいよお♥

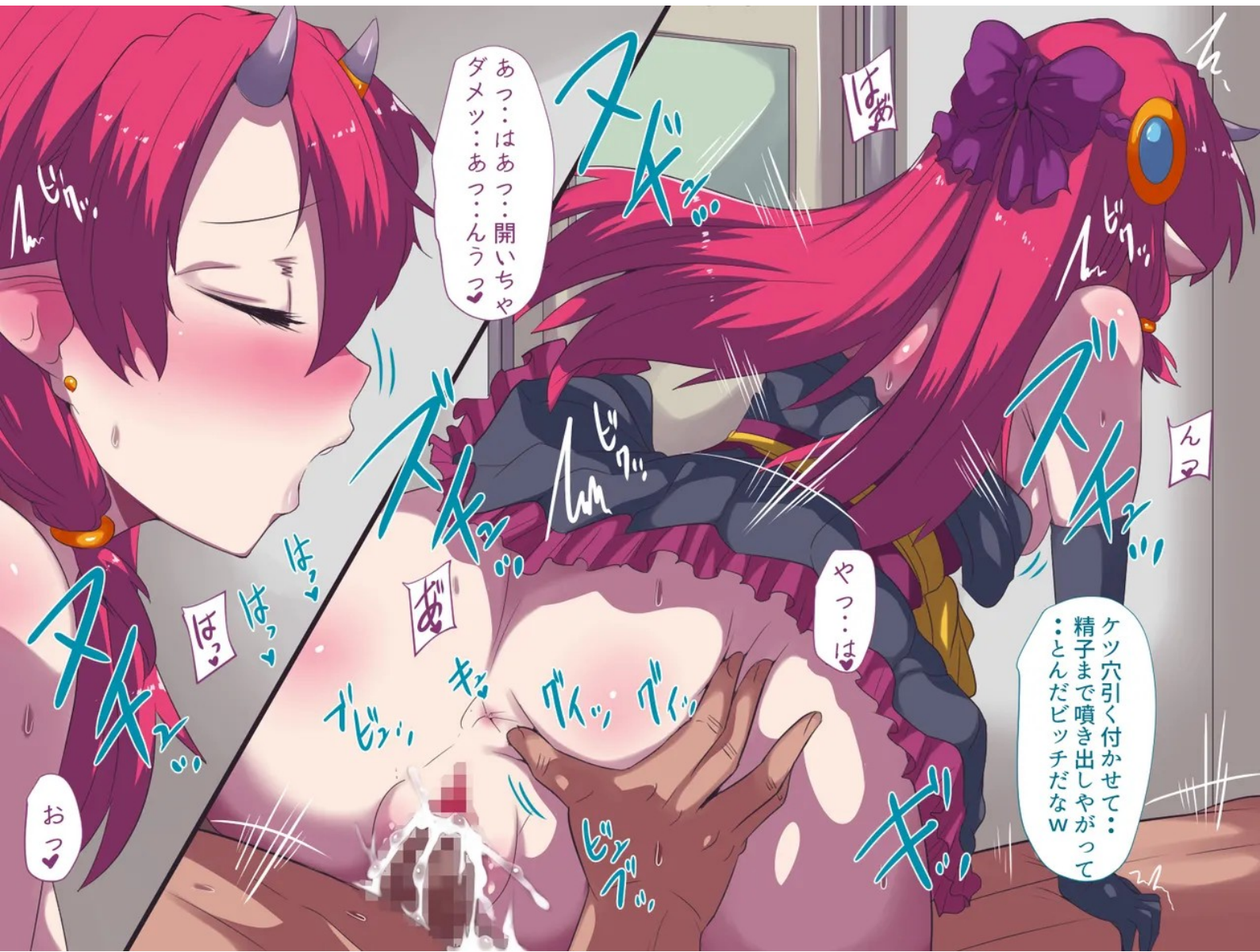
んうっ♥

はあ♥

あ♥

あ♥

おっ♥



あつ...はあつ...開いちゃダメツ...あつ...んうっ♡

はっ

ん

やつ...は♡

ケツ穴引く付かせて：  
精子まで嘔き出しやがって：  
とんだピツチだなW

おっ♡

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

お

キ

ズッ

ズッ

はっ

はっ

ズッ

ん

ん

ん

ん

ん



分かり易いなー！イキたくてイキたくて必死に腰振り過ぎだろ・まじエロいわ

も・無理・またイツちやう・我慢出来ない・はあ

あつ..ん

あ

あ

イクッ

は

あ

は

ズ

ズ

ズ

ズ

ん

ん

ん

ん





ふいー：ちよい休憩してから  
今日も朝までやりまくっから  
：よろしくな：ミキちゃん♥

無理い：はあ：  
壊れ：ちゃ：う♥

射精<sup>だ</sup>されて：  
はっ：はあ♥

ギョッ

ビュッ

あ♥

あ♥

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ

ビュッ  
ビュッ

ギョッ

第六話「魅鬼とオナニ」



あいつ…ユージからの呼び出し  
が来なくなってもう一週間…  
って別にどうでもいいし…

別に…私…欲求不満  
じゃ…はあ…ないし…

あ…あ

んっ…う

はあ

んっ

ん

ん

びん

びん

ん

ん

ん

ん

ん

ん



あんな奴いなくなつて…  
一人でも…何とかか…

あつ…もつと奥…  
んっ…んう…はあ

はあ…

ふっ

はっ

ブル

ズ

グ  
グ  
グ  
グ

ウ  
ウ  
ウ

ウ  
ウ  
ウ

ウ  
ウ  
ウ

ブル  
ブル  
ブル

あ

ん

ブル



あつ：はっ：いい  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：：：：：：：：  
：：：：：：：：～

はっ

あつ

イキそ

ギョッ

グブグブ

グブグブ

ウーン

ウーン

グッ

はっ

はっ

はっ

はっ





もう…  
パカあ…

気持ちいい…のに  
:なのになん…:なんで  
満足出来ないの…:はあ

はあ…  
んく…

はあ

あ

グー

グー

はあ

グー

グー

グー

第七話「魅鬼と呼び出し②」

いきなり呼び出した上に：  
こんな服着ろって：なんで  
私が：

いいから着ろって：今日は  
制服コスの気分なんだよ：  
一週間振りのチ○ポ欲しく  
ねーの？

う：んう：分かったわよ  
着れば：いいんでしょ：  
着るから：絶対挿入れ：  
てよね：

ハッハッ

ハッハッ



おいおいどんだけ溜まってんだよW:そんなに俺のチマ○ポが欲しかったのか?

あんたのせい:そしよお:  
あんたが:犯りまくるからあ:  
:こんな体に:あつ:あぐつ

はあ...あ

は

ん

ん

ん



はは：もうすっかりドスケベ  
魔人だな：オラツ：どうだチ  
○ポは：感想言ってみるよ

やっ：はあ：ああつ  
いい：よお：オチ○ポ  
：はっ：はあつ：♡

気持ちいいよお

あゝ

あゝ

はっ

はっ

あゝ

アッ

アッ

アッ

アッ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ





んいっ...精子きたあ  
...んう...はっ...ああ

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

射精すぞミキツ  
全部搾り取れよ  
オオオオツ!!

ああ...

はあ

はあ

あつ

ん  
ん  
ん



これからもスケベマ○コ  
使って欲しかったら：俺の  
言うこと何でも聞けよ：ミキ

セーシ：いつば  
：い：んああ：♡

んあ：はあ：はい  
：聞く：聞きました♡

おほ：♡

は♡

は♡

あ♡

んあ♡

ギッ

ビュッ

ビュッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ギッ

ブルッ

は♡

ギッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

## 第八話「魅鬼と乱れた性活」

その後

魅鬼の住まう館に一人の人間が住み着いた。魔人たちの間でも噂となっていたが、幹部である魅鬼の根城であったため、どうすることも出来ず黙認されていた。



あー…やっぱ朝はフェラ  
で起きるのが一番目覚め  
いいわ…なあミキ

んうっ…ん

んぶっ…んく  
…んっ…んうっ

んっ

グッポッ

グッポッ

グッポッ

ムニッ

サッ

グッポッ

んっ  
グッポッ

お前も随分上手くなったな  
ま...そりゃ毎日舐めて  
たら当然かW

んっ...うむ...  
んぐっ...ぶっ

サッ サッ

グッポッ

グッポッ

グッポッ

グッポッ

んぶっ

んっ...

んっ

んっ









それ終わったらスケベ  
マ○コ使ってやっから  
子宮準備しとけ:

ふう:ちやんと  
綺麗にしるよ:

んっ♥:んぶ  
んぐっ♥:ん

んっ♥

えう♥

ん







まあ…まずは…  
スケベ魔人の子宮に  
たっぷり精子注いで  
から…朝メシだなっ

んや…はっ

はあ…そこそこっ  
…しゅごいよお♡

うん♡

あ♡

あ♡

はあん♡

は♡

は♡



あああ ああッ  
イクイクッ!  
スケベマ○コ  
に腔射精しっ!

きたあ

ユージの精子い

んっ

んっ

んっ



おい：安心してないで  
朝メシ用意させるよ

ふー…スッキリ…

はひっ…  
しゅぐう…

はあ

んほっ…はあ…  
あう…ああつ…

ジュッ  
ジュッ  
ジュッ

えっ

あう…

あ

グッ  
グッ  
グッ

ギョッ

グッ  
グッ  
グッ

はっ

はは  
はは  
はは

ん

ギョッ

ん

ん

## 最終話「魅鬼とユージの幹部集会」

その後

魔人幹部の空席だった場所に、一人の人間の男が着くことになった。その名もユージ、勿論推薦者は女幹部の魅鬼である。人間を幹部にするという強行に、不満を抱く者も多くいた。しかし、幹部の魅鬼に対して大っぴらに反対出来るものもおらずユージの存在は幹部たちの間でも、黙認されることとなった。



…ちよつ…おい  
…お前ら…

あつ…あつ…ユージ様  
ミキのスケベマ○コ：  
どう…ですかあ…はあ

もっと腰振れよ…  
手え抜いたら射精さ  
ねえからな…

やあ…あ

は？

アッ

あ

あ

はあ



今：幹部集会  
中：ですけど...

今日も：ミキの膣なかに：  
沢山注いで：んっ：う  
：欲し：です：あつ

ユージ様の：  
精子い：はる

ん

ん

ん

ん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



んあつ：はあつ：あ：  
あつ：オチ○ポ：奥に  
当たつて：んひつ

あつ：ああつ：  
イツちやう

人前でイクとかとんだ  
スケベ幹部だなW

ん：う

ん

はあ

はあ

あ



あーっ  
んっ  
あーっ  
んっ

あゝこのスケベマ○コ  
すっげ締まるわー

オラツ射精すぞ  
皆が見てる前で  
イキまくれっ!

あひっ...あ  
うれひい

おほ

あゝ

んっ

はっ

あゝ

びびっ

んっ

びびっ

んっ

びびっ

んっ

びびっ

んっ

ズッ

びびっ

んっ

ズッ

ズッ

びびっ

びびっ

んっ

びびっ

んっ

んっ

ズッ

んっ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



あー：まあ取り敢えず  
これから俺も幹部ってことで  
皆さんよろしくどうぞ

えっ!?!あ...の  
...はいっ...ども

はい♡  
よろひく：お願い  
：はっ：しまあす

はひ...あ

ユージしやまの  
：セーシいつば♡

END



